

**質問4 光栄 教育行政（国際性に富む人材育成留学事業の大学生・専門学生枠の廃止）について**

答弁 教育長  
今後とも、丁寧に説明し理解をいただいで対応してまいりたいと考えております。

**質問5 光栄 中城公園にある旧ホテル跡地の解体について**

答弁 土木建設部長  
現地調査及び物件調査を年内に完了する予定で、その調査を踏まえて、権利者に説明をして行く状況でございます。

**質問6 光栄 子育て支援、学校内学童クラブについて**

答弁 子ども生活福祉部長  
小学校に設置する場合は、どうしても校長先生の協力が必要ということで、もう少し教育委員会と連携をしながら進めていきたい。

**質問7 光栄 子育て支援、保育士の処遇改善のための監査について**

答弁 子ども生活福祉部長  
県のほうでは、指導監査項目に賃金改善計画関係などの処遇改善の取り組みを今年度から進めていきます。

**質問8 光栄 普天間川の河川管理用道路の整備について**

答弁 土木建設部長  
補修、修繕などにより長寿命化を図る予定であります。

**質問9 光栄 長寿県復活、予防医学から健康増進や食生活改善について**

答弁 保健医療部長  
健康づくり推進員及び食生活改善推進員の養成、育成及び活動の充実強化について支援してまいります。

**質問10 光栄 米軍基地から派生する事件事故窓口について**

答弁 知事公室長  
日米両政府に対し、その解決を強く求めてまいりたい。被害者への窓口はしっかりと国においてなされるべきだと考えています。

**質問11 光栄 自転車競技場の2019全国高校総体に向けた整備について**

答弁 教育長  
自転車競技に関しては、公認を取得する必要があるため、現在コースの部分に関して補修を行いまして、大会に備えることとしております。

**委員会活動等**

**委員会 総務企画委員会副委員長 議会運営委員会副委員長**

議会の最終的な意思は本会議で決定されますが、今日のように社会が複雑多岐になると、本会議での能率的な審議は困難になるので、専門的、効率的に審査するため、議会の内部組織として委員会が置かれています。私は、委員会には常設されている総務委員会の副委員長、議会の運営に関する事項を協議する議会運営委員会の副委員長として2つの委員会に所属しています。

**1 総務企画委員会 総務企画委員会副委員長として**

総務企画委員会は、本会議から付託された議案について審査し、調査をするほか、所管事務について調査を行います。なお、付託された請願・陳情についても、審査されることとなります。

**所管事項**

知事公室、総務部、企画部、出納事務局、公安委員会、選挙管理委員会、人事委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

**2 議会運営委員会 議会運営委員会副委員長として**

議会運営委員会は、議会の運営に関する事項等について協議及び調査を行い、議会の円滑な運営を図るとともに、付託された議案、陳情等の審査を行います。また、閉会中の審査や調査を行います。

**所管事項**

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項

**3 九州・沖縄未来創造会議 委員として**

九州・沖縄未来創造会議は、九州・沖縄が抱える課題等を九州各県議会議長会から諮問されたテーマにつき、検討・協議し提言するため、各県代表で4ずつ推選される。提言は、九州議長会の特別決議として、①政府に対する要望、②九州地方知事会に対する要望、③各県知事に対する要望、④民間その他に対する要望として、4要望に分けて取り扱われる。

**11月24日、11月25日 提案する事項**

九州・沖縄が一体となった海外戦略について  
・観光施策 ・農水産物の輸出 ・海外事務所の活用 ・ラグビーワールドカップ2019、東京オリンピック事前キャンプの誘致での協力

**4 議会改革推進会議 委員として**

議会改革推進会議は、沖縄県議会基本条例第22条2項（継続的な議会の改革を推進するため）の規定に基づき設置する会議である。委員は、各会派から推選された議を持って構成され、議長の諮問により、議会改革の推進に関する検討事項の仕分けに関する事。都道府県議会の制度の調査、研究及び改革に関する事。その他議会改革の推進に必要な事項に関する事。を協議事項とし、必要に応じて、議長に対して意見を述べることができる。



あらかき こうえい  
**新垣 光栄**  
沖縄県議会議員  
**議会活動だより**  
第2号  
発行：新垣光栄 〒901-2416 沖縄県中頭郡中城村字和宇慶96番地  
TEL/FAX 098-895-7027 携帯電話 090-1082-5715  
E-MAIL :kouei@oki-gikai.jp

**対話と行動力で、沖縄の未来のために。**



県議会会派「おきなわ」所属議員 左から上原 正次、新垣 清涼、親川 敬、山内 未子、会派代表 瑞慶覧 功、赤嶺 昇、玉城 満、幹事長 平良 昭一、新垣 光栄（平成28年6月28日）

皆さん こんにちは！（魂・知・和） 新垣光栄 です。  
県議として活動して、早いもので2年が経過しました。今年も報告書を届けることができ、嬉しく思います。

昨年は、総務企画委員会、決算特別委員会、予算特別委員会で、県の行財政にかかわり、現状の把握、状況分析、解決策の提言を行い、監視（チェック）を行う。まさにPDCAサイクルの実践でありました。

私たち沖縄にとりまして2017年も激動の一年でしたが、これを機に沖縄県の諸課題に現場主義を心がけ調査を行い、各市町村の現状認識、状況分析をし、国に顔を向けるのではなく、県民に顔を向けて提案型の議論・提言のできる議員として責務を全うしていく決意であります。

魂：魂を奪われずに地元で足をつけて、誇りある沖縄に。  
知：知恵、感性、文化、専門的な技術・技能を備え、自立した沖縄に。  
和：和をもって共生する地域の力で、豊かな沖縄に。

今後とも、皆様からのご指導・ご鞭撻を頂き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

**一般質問 概要** 平成29年 第1回 沖縄県議会(定例会) ○月○日

**質問1 光栄 保育士の処遇改善について**

**答弁 子ども生活福祉部長**

公定価格と処遇改善等の加算については、研修会等で説明することで、しっかり給与に反映していくような取り組みを考えています。

**質問2 光栄 学校内の学童設置について**

**答弁 子ども生活福祉部長**

校長先生の理解を求めていく取り組みをしていきたいと思えます。

**質問3 光栄 那覇広域市街化調整区域の見直しについて**

**答弁 土木建築部長**

県としては、市町村の計画的なまちづくりを支援するとともに、市町村の要望や相談に対して、適切に対応していきたいと考えております。

**質問4 光栄 大型MICE施設誘致に伴う土地利用計画について**

**答弁 文化・観光スポーツ部長**

県としては、地元自治体と連携し、まちづくり、交通対策及び観光振興の協議を重ね、東海岸地域の振興に取り組んでまいります。

**質問5 光栄 障がい者かつ歩行困難な方のためのパークキングパーミット制度の早期導入について**

**答弁 子ども生活福祉部長**

県としては、他府県の導入状況や関係団体及び事業者との意見交換を実施し、制度導入に向け調査研究を行ってまいります。



**代表質問 概要** 平成29年 第3回 沖縄県議会(定例会) 7月14日

**質問1 光栄 県蝶の設定について**

**答弁 知事**

沖縄県としては、県民の関心や全県的な機運の高まり等も考慮しながら、検討してまいりたいと考えています。

**質問2 光栄 マイス建設に係る県民大会について**

**答弁 知事**

県としては、様々な取り組みを通じて、県民の機運を高めていきたいと考えております。

**質問3 光栄 モノレールのマイス会場への延伸について**

**答弁 企画部長**

モノレール、BRT、バス等といったさまざまな交通システムについて、検討を行うこととしております。

**質問4 光栄 次期振計の一国二制度の構築に向けた取り組みについて**

**答弁 知事**

全国的に類を見ない一国二制度的な内容となっております。

**質問5 光栄 道路標識、信号機の要望について**

**答弁 警察本部長**

必要な予算の確保に引き続き努めてまいります。

**質問6 光栄 沖縄独自の公認段位制度システムの構築について**

**答弁 文化・観光スポーツ部長**

沖縄空手振興ビジョン策定の中で、空手関係者と意見交換を行い、検討してまいります。

**質問7 光栄 中高校生のバス運賃、交通費軽減について**

**答弁 教育長**

知事部局とも意見交換を行いながら、その方策は検討してまいりたいと考えています。

**質問8 光栄 那覇北中城選(県道29号線)の4車線化と北伸について**

**答弁 土木建築部長**

その区間については、周辺の土地利用、交通状況などを踏まえて検討していきたいと考えております。

**質問9 光栄 中城城跡の旧ホテル跡について**

**答弁 土木建築部長**

今年度は、物件調査等を行うとともに、権利者と交渉を進めて、整備に取り組んでまいります。

**質問10 光栄 国際都市を目指す沖縄県は、県土全体のゾーニングが必要と思うが**

**答弁 企画部長**

計画改定に当たっては、全国計画や市町村等の意見も踏まえ、あわせて議員のご質問の点も念頭に置きながら改定作業を進めていきたいと考えています。

**質問11 光栄 東海岸地域における景観整備コンセプトを配慮した護岸整備について**

**答弁 土木建築部長**

東海岸区域においては、統一的なコンセプトによる護岸性計画がないことから、今後、当該コンセプト設定の必要性等について、関係市町村と意見交換をしていきたい。

**質問12 光栄 障がい者手帳取得手続き体制の改善について**

**答弁 子ども生活福祉部長**

体制整備に努め改善を図った結果、おおむね60日程度に短縮しております。

**一般会計補正予算(第1号)賛成討論 岩礁破碎等差し止め予算** 平成29年 第3回 沖縄県議会(定例会) 7月14日

野党会派から、甲第一号議案「平成29年度 沖縄県一般会計補正予算(第1号)」について、反対の修正動議が提出され、本議会で「賛成」、「反対」の立場から議論が行われた。

私は、本議案は普天間飛行場代替施設建設事業に係る岩礁破碎等の差し止め請求事件に係る費用について、必要な予算補正を行うものとなっており原案の通り決するべきものであるとの思いから、与党を代表して賛成討論を行った。

**一般会計補正予算(第2号)賛成討論 大型マイス施設予算** 平成29年 第5回 沖縄県議会(定例会) 10月16日

野党会派から、甲第一号議案「平成29年度 沖縄県一般会計補正予算(第2号)」について、反対の修正動議が提出され、本議会で「賛成」、「反対」の立場から議論が行われた。

私は、本議案は、沖縄振興特別推進交付金を活用した(特に大型マイス施設については、国もその必要性について理解をしており、本県経済の持続的発展に大きく寄与する)事業のほか、災害復旧その他当初予算成立後の事情変更により緊急に対応を要する経費として計上されており必要な予算補正を行うものとなっており原案の通り決するべきものであるとの強い思いから、与党を代表して賛成討論を行った。

**一般質問 概要** 平成29年 第5回 沖縄県議会(定例会) 10月16日

**質問1 光栄 地元土木建設企業の育成と県産品使用、新技術の導入について**

**答弁 土木建設部長**

関連する業界団体とは、意見交換を定期的に行って、地元企業の参入機会拡大など育成に取り組んでいきたい。関係機関と連携し、県産資材の優先使用及び新技術の活用に取り組んでまいります。

**質問2 光栄 平和・人権問題研究所の設置について**

**答弁 子ども生活福祉部長**

県としましては、平和発信拠点としての地位を高めていきたいと考えています。

**質問3 光栄 モノレールの大型マイス会場までの延伸について**

**答弁 企画部長**

大型マイス施設の整備後は、新たに大きな交通需要が発生することが見込ませることから、その対応について検討しておくことが重要であると考えております。

**質問4 光栄 大型マイス施設誘致に伴う土地利用計画について**

**答弁 企画部長**

市町村としっかり議論をしながら、都市計画区域単位の見直しも含めて議論させていただきたい。

**質問5 光栄 地域の日、家庭の日について**

**答弁 教育長**

今後も曜日にこだわらずに、効果的に活用して青少年の健全育成が図られるように連携して、協議を進めてまいりたい。

**質問6 光栄 日米地位協定の見直しについて**

**答弁 知事**

今後とも軍転協や渉外知事会等とも連携しあらゆる機会を通じ日米両政府に同協定の見直しを強く求めてまいります。

**質問7 光栄 観光バス待機場の県有地と国際通り一方通行駐車場案について**

**答弁 文化観光スポーツ部長**

今回は、県所管としては無料で今回実施することになっております。国際通り駐車場案は、貴重な提案として、那覇市さんと相談させていただきたい。

**質問8 光栄 電力自由化について**

**答弁 商工労働部長**

電気料金の軽減化のつながると認識しており制度の周知を図ってまいります。

**一般質問 概要** 平成29年 第6回 沖縄県議会(定例会) ○月○日

**質問1 光栄 沖縄戦により発生した所有者不明土地の取得について**

**答弁 総務部長**

将来の沖縄のために有効活用が図られるように国に対して立法措置等を含む抜本的な解決を求めていきたい。

**質問2 光栄 自主財源確保からも大切な税収となる観光税導入について**

**答弁 文化観光スポーツ部長**

国の動きを見ながら検討研究をしていきたい。

**質問3 光栄 高校生(学生)フリーパス、バス定期券について**

**答弁 企画部長**

学生等が利用しやすいよう、バス利用環境の改善に向けて、引き続き意見交換を行ってまいります。県としては、貧困世帯高校生への通学費支援を進めてまいりたい。